



戦略的技術文書のパートナーシップを通じて 多大なメリットを享受した BAE SYSTEMS MARITIME-NAVAL SHIPS

欧州の最大手造船業者の1社

英国における最大手の造船業者

複合軍艦の大手業者

プロジェクト

26型フリゲートは21世紀型の対潜戦 (ASW) 艦です。艦隊の主力として23型 ASW フリゲートに代わる存在で、英国海軍の活動の中核をなす3つの役割(「戦闘」、「海上保安」、「国際協力」)の担い手として、世界を舞台に活動します。BAE Systems は予定されていた8隻の艦艇のうち3隻を発注し、最初の1隻を2020年代の半ばに実戦配備する計画を立てました。これらの艦艇は、今後20年以上にわたり英国の防衛戦略の要となる存在です。

お客様について

BAE Systems Maritime - Naval Ships は海軍の水上造船と戦闘システムの統合を専門的に扱う BAE Systems の完全子会社であり、BAE Systems Maritime を構成する3つの部門のうちの一つです (BAE Systems Maritime - Submarines, BAE Systems Maritime - Maritime Services, BAE Systems Maritime - Naval Ships)。英国における最大手の造船業者、かつ複合軍艦の造船業者として世界屈指の規模を誇る企業の一社です。

島国である英国は世界屈指の海事エンジニアリングの歴史を誇り、近年では45型駆逐艦やクイーン・エリザベス級航空母艦なども加わりました。BAE Systems はこれらの複合軍艦や戦闘システムのデザイン、構築、供給を請け負っています。

お客様の目標

- ・ トレーニング用メディアを組み込んだ統合電子技術出版物 (IETP) の開発
- ・ トレーニング用パッケージ内でのデータモジュールの再利用
- ・ メディアアセットの複数回作成を制限
- ・ IETPの変更をトレーニング用パッケージに反映

課題

英国海軍との共同作業において、BAE Systems は信頼できるパートナーを必要としていました。技術文書の制作を支援する外注先を探していたのです。パートナーとしては、技術文書の制作を主要業務の一端とする戦略的な組織が理想的でした。BAE Systems では、提携を通じて以下のことを達成するために、ライオンブリッジをパートナーとして選定しました。

- IETP を携帯端末で表示する次世代の機能をサポートするソリューションの開発
- 最新の TrilogiView のタブレット対応バージョンの作成
- 使用時における最新情報の表示
- 艦艇の全サポート情報の保持 (Datum バックを含む)
- 艦艇の動力に依存しないソリューションの作成 (チャージ済みを想定)
- 艦艇搭載の Wi-Fi アップデート計画

要件

BAE Systems がライオンブリッジに求めたこと、それはサポート情報を S1000D の技術刊行物として制作することでした。この刊行物は、説明や手順、プロセス、パーツ情報など、T26 GCS のプラットフォーム、システム、装備のすべての側面を網羅した、T26 GCS のトレーニング要件を満たすものです。

トレーニング用メディアには、レイヤー状に構築されたシステム コンポーネントとアニメーションのシステムフローが付帯する系統図など、アニメーションの図が含まれます。

二段階に分かれた作業計画には、従来の技術文書の制作と、インタラクティブなマルチメディア形式のデータモジュールの生成が含まれます。

フェーズ 1

デモンストレーター フェーズ - インタラクティブなトレーニング用ビデオの制作と、
トレーニングと文書に関する統合ビジネス ルールの確立

フェーズ 2

プロダクション フェーズ - データ モジュール、トレーニング用メディア、3D アニメーションのバリエーションの制作

ソリューション

BAE Systems には、主力の防衛プログラムにおける技術的な専門性、高品質、費用対効果をすべて考慮した上でライオンブリッジをパートナーとしてお選びいただきました。ライオンブリッジの高度な技術文書制作スキルは契約時点ですでに認められており、これは大手 OEM 防衛関連サプライヤーとの長年にわたる取引実績の成果だと言えます。BAE Systems には、文書制作に英国内で最先端の海事技術を専門分野に持つ経験豊富な専門家たちを迎えるなど、こうした実績に基づく当社の価値を実感していただくことができます。また、このような実績は他の技術分野の開発においても強固な基盤となります。ライオンブリッジでは、高度にして複雑な技術文書の制作にこうした革新的なアプローチを採用しています。

結果

ライオンブリッジと BAE Systems は、共同計画業務、定期的なステータスレポート、KPI と経営幹部の管理体制に対する月ごとのレビューを通じて、今回の提携を共同で管理しています。両社の戦略的パートナーシップには、以下に挙げるような具体的なメリットが含まれます。

- 内部リソースの負担を軽減し、お客様の本来のエンジニアリング ビジネスへの集中を実現
- ライオンブリッジとお客様の双方のサイトに柔軟性の高いチームをそれぞれ配置
- ライオンブリッジが持つ各分野の高度な専門知識と実績による付加価値
- シニアレベルの合同マネジメント チームによって定義された、提携関係の戦略的な方針
- IT インフラとコネクティビティへの投資
- 通信および情報セキュリティの改善

詳しくはこちら

LIONBRIDGE.COM